

## 連合神奈川「ピースウィーク行動」へのメッセージ

核兵器廃絶と軍縮を求め、平和な世界を願い「ピースウィーク行動」に参加されている皆様に深く敬意を表します。

戦後75年という期間が過ぎようとしている中、戦争の悲惨な出来事の記憶が次第に薄くなり、戦争を知らない世代が多くなりました。また、その一方で、世界には未だ多くの争いが起こり続けています。昨今の不安定な情勢の中で、日本は世界で唯一の核兵器による被爆国として、その経験を子や孫に、また、全世界の人々に伝えていく義務があると考えております。

真鶴町におきましては、昭和59年6月に「非核平和都市宣言」を行い、戦争がない平和で安心して暮らせる世界が訪れることを願うとともに、町民が幸せに安心して暮らせる社会の実現のためにも努力してまいります。

21世紀は、環境を守り育てる時代とし、当町は大切な町民の財産であります真鶴半島の「お林」をはじめとする豊かな自然を保護する取り組みを推進するとともに、自然環境に配慮した災害に強いまちづくりを進めてまいります。

最後に、連合神奈川の皆様の安全と、ご健勝を祈念いたしまして、メッセージとさせていただきます。

令和2年7月8日

真鶴町長 宇賀

